

令和6年度 第4回 東部中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年1月17日（金） 10時40分から12時00分まで
- 2 開催場所 東部中学校 3階会議室
- 3 出席委員 杉山 邦司、露木 里江子、森田 賢児、渡辺 雅子、稲垣 善彦、森重 勝博
- 4 欠席委員 廣野 篤男、松永 新一、水谷 加寿代、稲葉 誠史郎
- 5 学 校 宮内 真実（校長）、榊原 早苗（教頭）、木下 久一（主幹教諭）、島津 虎史（生徒指導主事）、池田 未来（CSディレクター）
- 6 教育委員会 牧野 知子（教育総務課）
- 7 傍 聴 者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 池田 未来

9 議長の選出

司会の榊原教頭から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、森重委員が本日の議長を務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。

10 協議事項

- （1）新入生説明会における自転車通学変更点へのご理解について
自転車通学についての文書配付について
- （2）令和6年度学校運営基本方針についての経過報告
- （3）いじめ防止等のための基本的な方針についての経過報告
- （4）夢育やらまいか事業経過報告

11 会議記録

司会から、委員総数10人のうち6人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

- （1）新入生説明会における自転車通学変更点へのご理解について
自転車通学についての文書配付について

議長の指示により、宮内校長から、新入生説明会における自転車通学変更点へのご理解についての報告があり、島津生徒指導主事からは資料をもとに今後の自転車通学についての文書配付についての説明、さらに榊原教頭からは資料をもとに今後の自転車通学者数の見通しや道路整備についての補足説明があった。また委員からは、以下の発言があった。

- ・ 名塚橋の通学路改善に向けて速やかに行政に申請すべきである。(杉山委員)
- ・ この3年間の自転車通学者が増えていく中で、分散下校や登校時間の変更など様々な対策を講じて安全第一に努めていると理解している。生徒へのアンケートや意見も聞いているということで、今後「こども計画」の施策において、こどもの権利や意見の尊重が強く言われるところである。登下校に関わらず、普段の生活の中で気を付ける箇所をタブレットなどで共有しながら、生徒たち自身がどうしていけばよいのかを考え、保護者や地域みんなで理解していかなければならないと思う。(露木委員)
- ・ 資料の数字や言葉が説得力を増している。1年をかけて学校の思いが伝わってきた。(渡辺委員)
- ・ ハインリッヒの法則によると、この先重大事故が起こりえる。学校や我々も含めて自治会やPTAにももっと協力して頂いて、より自転車通学に対して真剣に安全対策を立てなければならぬと思う。(森重委員)
- ・ 新しく通学路として検討している箇所について、未整備部分が整い通学路として設定した場合、その辺りの事故は減るのか？(稲垣委員)
- 現状は車と自転車の接点が多く、事故が多い箇所である。検討している道路は車が通らず、事故の軽減を見込んでいる。(島津生徒指導主事)
- ・ 通学路の見守りは、本来は地域やPTAが担うべきものである。(露木委員)
- ・ 今後誰がどのように見守りを担うのか、協議会で話し合っていかなければならない。(森重委員)
- ・ 事故対策は地域全体で進めており、8年間で約43%減らしてきている。説明会の実施や生徒への指導、通学路の検討など学校側の取り組みはあったが、一部地域では大きな話題になっており、学校側のプロセスやタイミングに要因があったと思う。月末の会合にて地域へのご理解、問い合わせのある保護者には個別に柔軟に対応して頂ければと思う。(森田委員)

(2) 令和6年度学校運営基本方針についての経過報告
次回の協議会へ持ち越しとなった。

(3) いじめ防止等のための基本的な方針についての経過報告
議長の指示により、島津生徒指導主事から、いじめ防止等のための基本的な方針についての経過報告があった。

(4) 夢育やらまいか事業経過報告

次回の協議会へ持ち越しとなった。

その他報告事項等

司会から、次回会議は、令和7年2月20日（木）10時30分から当会議室で開催する旨の報告があった。